

緊急対策実施中

9月中 交通死亡事故連続発生 (9月10日現在)

- 9月1日(月) 午前7時半頃(江戸川区) ● 二輪車×乗用車
- 9月3日(水) 午前9時20分頃(府中市) ● 自転車単独
- 9月6日(土) 午前1時半頃(中野区) ● 歩行者×乗用車
- 9月7日(日) 午前4時頃(北区) ● 二輪車×乗用車
- 9月7日(日) 午前6時半頃(首都高) ● 二輪車単独
- 9月7日(日) 午後10時頃(港区) ● 歩行者×二輪車
- 9月8日(月) 午後6時半頃(八王子市) ● 二輪車×乗用車
- 9月10日(水) 午後2時50分頃(首都高) 乗用車×乗用車×●乗用車
- 9月10日(水) 午後7時10分頃(大田区) 貨物車×●二輪車×乗用車

※●は死亡者

信号を守る。

横断歩道を渡る。

交通ルールを守り、
横断歩道を渡る前も

渡っている時も、

車が来ていないか、

よく確かめましょう。

「車の動きに注意」

歩行者

車・バイク

「交差点に注意」

直進のバイクと右折車による
死亡事故が多発しています。

交差点では、対向車の

動きに注意し

安全確認を徹底して、

安全な速度で

走行しましょう。

交通ルールを

正しく理解し、

ルールとマナーを守って、

安全に走行しましょう。

いざという時の為に

ヘルメットをかぶり、

大切な命を守りましょう。

「ヘルメットをかぶる」

自転車

令和7年9月21日(日)～30日(火)
秋の全国交通安全運動

9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」です





交通安全情報



交差点ではスピードを落とし、必ず安全確認をしてください！



交差点安全進行義務違反とは、交差点を通行する際に、他の車両や歩行者に注意を払わない、安全な速度や方法で進行しない運転をいいます。交差点に入る前にスピードを落とし、周囲の状況を確認しながら、注意深く通行してください。

横断歩道は歩行者が優先 車両はいつでも止まれる準備を！

渡ろうとしている人がいる時や横断歩道の手前で停止している車両等がある場合、必ず横断歩道の前で止まらなければいけません。常に歩行者優先を意識した優しい運転を心がけてください。

横断歩道があることを教えてくれるマーク(一例)



このマークを見つけたらスピードを落とすの！



車は、ひとつ間違えると命を奪う凶器になります！

他人や自分の人生を一瞬で変えてしまう鉄の塊に乗っているという「自覚」と「責任」を常に持って車を運転してください。



責任をのせて運転しましょう！

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！

TOKYO SAFETY ACTION
<https://www.safetyaction.tokyo/>



警視庁公認
交通安全
情報サイト

交通安全情報



ながら運転!

やめてください

自転車も

車もバイクも

BAD

BAD

BAD

車両が1秒間に進む距離

時速17Km	4.7m	(一般的な自転車の速度)
時速30Km	8.3m	(原付バイクの法定速度)
時速40Km	11.1m	
時速60Km	16.7m	
時速80Km	22.2m	

スマホに気をとられてる間に、周りの状況は変わります!





大型車には死角が多くあります。
死角に注意し、慎重に運転してください。

近くや低い位置が見にくい為、車両の前や横を走行している自転車やバイクに気づかず、重大な交通事故を起こすことがあります。

自転車がいるのに...



ミラーにも映らない!

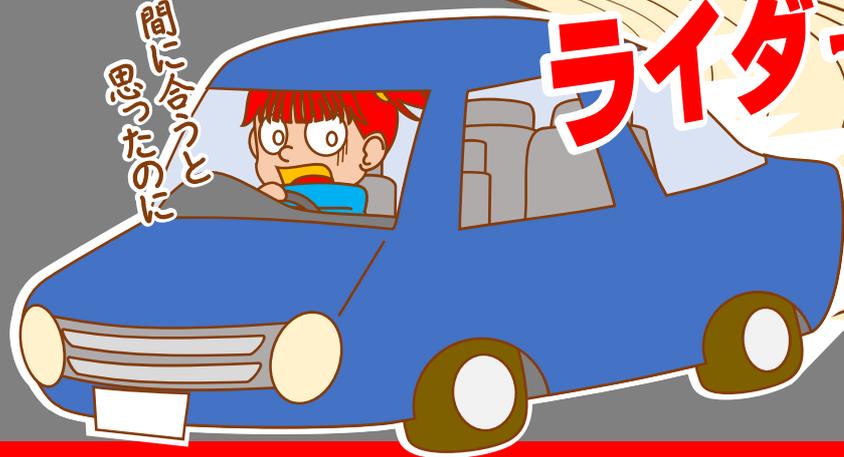


見えない!



待たない右折が
ライダーの命を奪う！

間に合つたのに
思ったのに



マジかよ



右折×直進
の交通事故に注意！

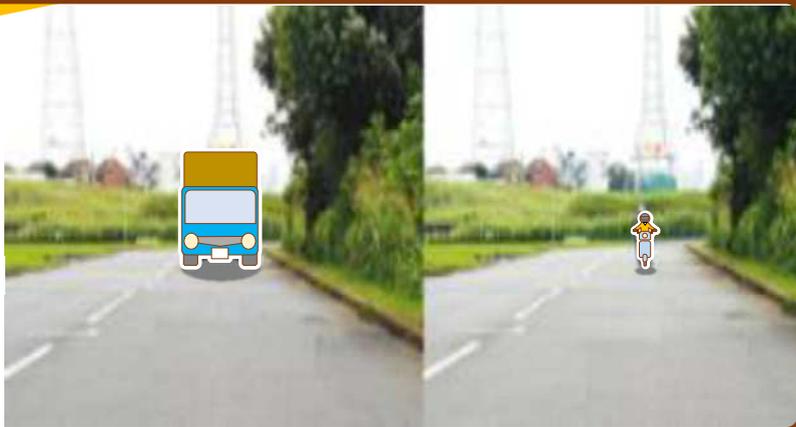
二輪車交通安全情報局

街とともに。人とともに。
FOR MORE COMMUNICATION

けいしちょう

ここに注目！

同じ位置にいても、
二輪車は四輪車よりも遠くに
いるように錯覚しやすい。



自分が優先という意識は危険！

「直進だから自分の方が優先」と交差点で
スピードを出すと、右折直進の交通事故が
起こりやすくなります。対抗の車が
気づいてるとは限りません。

信号の
変わり目が
特に危険！
無理しないで



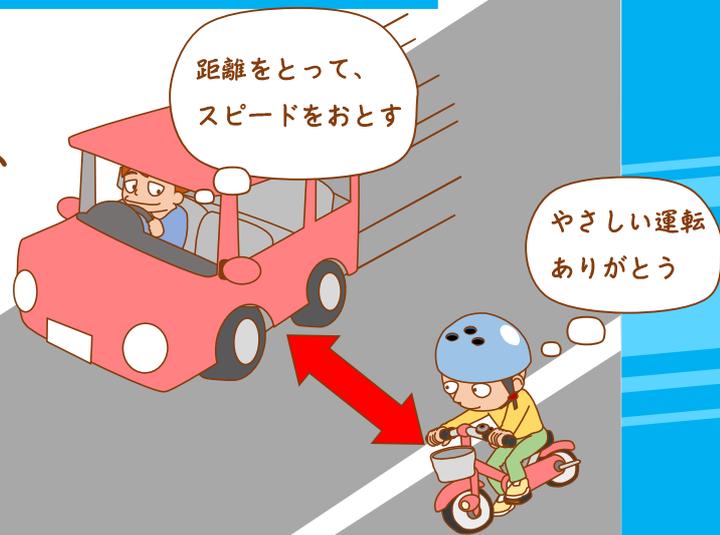
警視庁公認
交通安全
情報サイト

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！
TOKYO SAFETY ACTION
<https://www.safetyaction.tokyo/>



車は自転車と距離をとりましょう

自転車の側方を通過する際は、ふらつきや進路変更等を予想して、できるだけ距離をとり、スピードを落とすなど自転車の安全にも配慮した思いやりのある運転で交通事故防止をしましょう。



自転車は後方確認をこまめにしましょう

自転車は車道の左端を走行しますが、駐車車両等をよけるため、進路を変更する際は、必ず右後方の安全確認をしてください。

走行して来る車両を確認したら、アイコンタクトやハンドサインを活用するなどコミュニケーションをとり、安全確認とゆとりを持った運転で交通事故を防止しましょう。



自転車の
ハンドサイン
(一例)



「右に曲がります」



「左に曲がります」



「止まります」



横断歩道を正しく渡りましょう

横断歩道を渡るときの大切な3つのこと

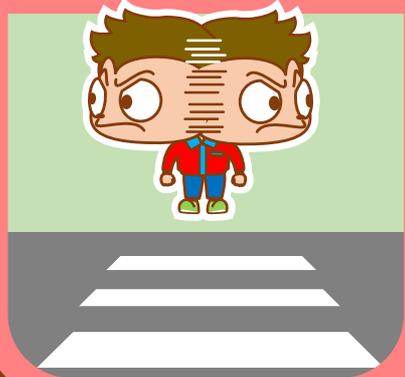


横断 SAFETY ACTION



1

横断歩道を
渡る前に
車が来ていないか
よく見る



2

横断歩道を
渡る前に
車が止まったか
よく見る



3

横断歩道を
渡っている間も
車が来ていないか
よく見る



プラスワンアクションで交通事故防止

大きく手をあげる、車の方を見る、車の方に手のひらを向ける
など、自分の存在をアピールして渡りたい気持ちをドライバーに伝えましょう。
自分らしいアクションで自分の身をしっかりと守ってください。



交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！

TOKYO SAFETY ACTION

<https://www.safetyaction.tokyo/>





近くに横断歩道

ありませんか？

令和6年に

交通事故で亡くなった

歩行者62名のうち、

※交通違反があった方は

40名

令和6年に

交通事故で亡くなった

高齢歩行者35名のうち、

※交通違反があった方は

17名

遠回りでも
横断歩道を渡る、

急いでいても

信号を守るなど

基本的な交通ルールを

守りましょう。

※禁止場所横断、

横断歩道外横断、

信号無視など

